自動通話録音機の無償貸与事業(概要)

【高齢者と関わる機会が多い団体等と連携して、予兆電話を受電したことがある対象者へアプローチ】

市では、被害リスクがより高まる **75 歳以上で予兆電話を受電したことがある方を対象**として、堺市自治連合協議会、地域包括支援センター、堺市民生委員児童委員連合会の方々と連携して、区役所で対応します。

*開始時期:令和6年10月1日(予定)

*貸与台数:850台(総貸与台数から警察貸与分を除いた台数)

*特に優先すべき項目:

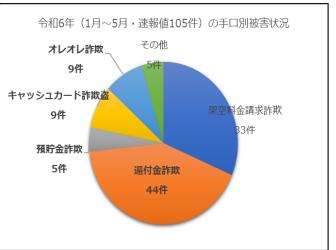
□ 一人暮らしをしている、又は日中1人になる

□ もの忘れがある

*注意事項:緊急通報装置を使用している場合、併用すると、それぞれの機器が正常稼働しない可能性があるため、貸与できません。

*本市の被害状況





※令和 5 年の市内被害件数は 206 件と過去最多で、被害金額も約 4 億 6 千万円と過去最高額になっています。また、今年 1 月から 5 月の被害状況は 105 件(速報値・前年同月比+10 件)で、昨年度を上回る件数のため、引き続き注意が必要です。

【 参考:警察が把握している情報を基に対象者へアプローチ 】

警察活動を通じて、特殊詐欺被害にあうリスクが高い 65 歳以上を対象として、警察官が 自宅を訪問して本市の事業説明を行い、希望する場合に自宅固定電話へ取付けを実施し ます。

*開始時期:令和6年8月から順次開始

*貸与台数:400台(市内6警察署合計)

*対象者:特殊詐欺の被害者や予兆電話の受電者(警察に相談があった者)など

被害に遭う可能性が高い方